

「(一社)日本プラスチック機械工業会」 入会のご案内

拝啓 貴社におかれましては、益々御隆盛のこととお慶び申し上げます。

この度は、(一社)日本プラスチック機械工業会へのご入会をご検討いただきありがとうございます。

当工業会はプラスチックの成形加工に関連する機械、装置の全てを包含する日本唯一の専門団体として、1975年(昭和50年)の設立以来、半世紀にわたり業界発展のために尽力してまいりました。

近年、プラスチック関連機器をとりまく環境はめまぐるしく変動しております。当会におきましてもこうした動きに対応すべく、国内はもとより海外も含めた適確かつより早い情報の収集に努めております。また、内外の関係ユーザー産業への積極的なPR活動、技術情報の交換及び研究、税制や金融面での優遇措置の導入支援、安全問題などの企業リスクへの対応、会員企業相互の連携・交流等々、加盟会員の企業活動の一助として種々の事業を展開しています。

貴社と共に日本と世界のプラスチック産業の発展に寄与できることを願っております。今後とも当会の活動にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご入会に関してご不明な点がございましたら、事務局まで遠慮なくお問い合わせください。

敬具

(一社)日本プラスチック機械工業会の概要

(一社)日本プラスチック機械工業会は、プラスチック成形加工機械及び関連機器・装置・部品などを広範に包含するわが国唯一の専門団体です。

射出成形機／押出機／ブロー成形機／真空・圧空成形機などの各種成形機や、溶着／加飾／包装などの二次加工機はもとより、ロボット／乾燥機／混合機／金型温度調節機／粉碎機／搬送機などの各種成形関連機器、油空圧装置／シリンダー／スクリー／ヒーター／コントローラーなどの機械関連部品・装置、工場設備機器・システム、リサイクル関連機器、IoT ソフトベンダーなど、数多くのメーカー及び販売会社が加盟しています。

当工業会では、加盟会員相互の連携を密にし、経営及び技術の改善を図ることによって、その利益を増進するとともに、プラスチック関連産業のよりいっそうの発展を目的とし、その達成のために幅広い事業を展開しています。

《 会員リスト、役員リスト 》

最新の会員リストと役員一覧については、当会ウェブサイトをご参照ください。
<https://www.a-jpm.jp/>

《 情報などの収集・調査 》

プラスチック成形加工機械の生産及び輸出／輸入動向、プラスチック原材料及び自動車／電子／電気機器等のプラスチックユーザー産業の動向、国内外の技術動向などを収集及び調査し、会員の利用に供しています。

《 引合い・紹介・斡旋 》

国内外からの引合いや紹介に対して、会員を紹介したり、取引の斡旋をしたりしています。また、会員からの依頼による調査にも応じています。

《 会員相互の交流 》

会員相互の連携と交流を深めるため、懇親会や賀詞交歓会を開催しています。

《 業種別の活動 》

多くの業種の会員が加盟しているため、随時必要に応じて同一業種の会員だけのグループ化を進め、共通のテーマや課題などを検討します。

《 勉強会・研修・研究会活動 》

プラスチック原材料や機械、金型、成形技術などの情報の収集のほか、技術習得のための勉強会、講演会、見学会、研究会などを開催します。

《 海外企業や団体との交流 》

海外のプラスチック関連機械メーカーや団体との相互交流を行なっています。販売提携や技術提携などの斡旋や仲介も行なっています。また、世界各地で開催されているプラスチック関係見本市の紹介や視察団の派遣なども実施しています。

《 広報・宣伝活動 》

海外の有力見本市に団体として出展・参加し、会員の紹介をしています。また、国内外の報道機関に対して、会員や工業会事業のPRを行なっています。

《 団体保険事業 》

海外 PL 保険（海外輸出品生産物賠償責任保険）、国内 PL 保険（国内生産物賠償責任保険）、国内 CGL 保険（企業総合賠償責任保険）、労働災害総合保険、物流総合保険などの団体保険を実施しています。いずれの保険も内容が充実しているうえに保険料も安く、利点が多いため、数多くの会員が加入しています。

《 安全問題への対応 》

製造物責任（PL）への対応として、機器に貼付する危険表示ラベル（和文及び英文）を作成し、会員に提供しています。また、取扱説明書作成に関する指導、ISO や CE マークなどについての対応についても情報を提供しています。

《 機関紙の配布 》

プラスチックに関する国内・海外の産業や技術および補助金などに関する最新情報を掲載した「JPM レポート」を毎月会員に配布しています。

以上